

東部ことぶきだより

東部ことぶき活動を楽しむ 2014年1月～6月

新年研修会・懇親会 2014.1.28

五三名の会員出席のもとに新年研修会が開催されました。当日、中部すこやか福祉センター地域支援担当副参事及び東部区民活動センター運営委員会会長の来賓挨拶を頂きました。

講演は中野第十中学校の関年隆校長先生による「地域と学校の絆」。学校の現状と地域の関わりを深く掘り下げた有意義な講演をうかがいました。

その後の懇親会では、島田、森本、松井、齊藤さんの歌と合唱指導、渡辺尚子さんのピアノ伴奏による、全員の合唱で盛り上がり、楽しい研修会は終了しました。来年もぜひご参加下さい。

♪

b



関校長先生の講演



来賓の挨拶



代表の挨拶



全員の合唱(左)と歌唱指導(右)、ピアノ伴奏(中央)



歩こう会

皆さんは自分たちの街をご存じですか？

◆地域を探訪する-1（三角公園から中野坂上、神田川の歌碑まで）2014.4.5

史跡探訪と「歩こう会」

第34期 儘田 宏

4月から「史跡探訪・歩こう会」の企画立案と当日の案内を行なうことになり、中野区内と都内隣接地域を探訪しながら歩く予定です。

4月は、「本町通り公園（三角公園）」に集合して、中野村と近郊の総名主であった「堀江家居宅跡」から明德稲荷、宝仙寺、石森製粉跡、淀橋、染物横丁を經由し、「神田川の歌」石碑を見て解散しました。18名の方が参加して、2時間のコースを話しをしながら歩きました。参加された方々から、「今まで知らなかったことが沢山あり、とても楽しかった。これからも続けて下さい」との感想を戴きました。



←本町通り公園
（三角公園）に集合



山政醤油醸造所の
煉瓦塀 →



←宝仙寺の山門
を入れる



→
宝仙寺の三重の
塔跡（十中付近）



←中本一稲荷神社

石森製粉所跡(当時
使われた石臼がモ
ニュメントとなっ
ている) →





↑ 淀橋より神田川沿いの道に入る。神田川流域の案内板を見る



神田川沿いは桜の真っ盛り。花のトンネルの下を歩く



神田川沿いを歩く

家の周辺について案外知らないものだなあと思いながら、去る5日東部ことぶき史跡探訪歩こう会に参加しました。中野村名主だった堀江さんのこと、宝仙寺が中野の歴史を振り返る上で重要な場所であること、中野の産業味噌醤油の醸造所、はては「染め物横丁」のこと等々儘田さんのやさしく丁寧なご案内で知ることができました。時間をつくって、また別の所も歩いて見ようかなと思っています。

(生3期 中田みや)



← 伏見別邸跡 (高歩院)付近



→小淀ホーム



神田川の歌碑。この日は、ここで解散。

「ご案内有り難うございます。お疲れさまでした」

◆地域を探访する-2（東中野地域）2014.5.7

史跡探訪と「歩こう会」 第34期 儘田 宏

2回目は5月に「東中野地域」を散策しました。当初の計画では、東中野地域と上高田の一部を2時間のコースとしましたが、事前調査と実踏（下見）を重ねる内に、私も知らなかったことが幾つかあり、素通りするにはもったいないと思い、東中野地域を主体に変更しました。コースは、東中野駅から歩き、万歩計で「4,800歩」でした。

JR東中野駅 ⇒ 桜川橋 ⇒ 東中野教会（賛美歌・きよしこの夜：発祥の地）⇒ 不動産の店舗街 ⇒ 桐ヶ谷踏切 ⇒ 日本閣 ⇒ キューピーマヨネーズ発祥の地 ⇒ 芹沢光治良「サロン・マグノリア」⇒（中野第三中学校：芹沢光治良文庫記念館）⇒ 中田オートボールペン発祥の地 ⇒ パーマロイ社（金属加工）旧・工場跡 ⇒ 瀧山稲荷 ⇒ 「神田川」の唄・発祥の地 ⇒ 関東バス（株）発祥の地 ⇒ 中山御立場（おたつま）⇒ 華洲苑 ⇒ 飯田深雪スタジオ ⇒ 老けやきの木（解散）

地域の歴史にも触れ、歩きながら「見る、聞く、考える、話す」は五感をフルに働かせており、脳の活性化（血流促進）にもなります。アルツハイマー型認知症の予防にも効果が大きいことが証明されており、これからも会員の皆様の意見を伺いながら、推進してまいります。

3回目は「新宿区、落合・中井地域」、4回目は「中野1丁目地域」、5回目は「新宿方面」を予定いたします。



東中野駅。パネル展示された歴史を聞く

桜川橋北詰
の「桜並木の
由来」碑 →



←東中野教会
「きよしこの
夜」発祥の地

居酒屋街「昭
和の街・ムー
ンロード」
→





↑結婚式場「日本閣」付近

第三中学校。
校内に「芹沢
光治良文庫
記念館」があ
る →



←滝山稲荷神社

関東バス創業の地(現
小滝橋車庫) →



旧東中野小学校の校
庭跡より新宿新都心
ビル街を望む →



←飯田深雪スタジオ
(上下とも)



今回の解散地。老けやき
の木 →



東京駅探訪記

生2期 元木 英雄

昭和20年5月25日に米軍の東京大空襲で消失した東京駅丸の内駅舎が、大正3年12月20日開業当時の姿に復元する保存工事が完成したので、遅まきながら探訪してきました。

まず駅舎の外観を見るべく丸の内側に出ようと北口の改札を出ると多くの人が上を向いてドーム天井の写真を撮っていました(写真1)。丸ビル・新丸ビル側の歩道は、駅舎の写真を撮る人で身動きができないくらいでした。駅舎は355メートルと長大な建物なので、地上からの撮影で全体像を撮るのは無理です。丸ビルの7階バルコニーか、新丸ビルの5階バルコニーが全体像撮影のベストポジションとのことでした。

銅板葺きの屋根が太陽の光を反射して輝いていましたが、しっかりと建物に馴染んでいませんでした。年月がたち緑青がわけば落ち着きをみせ、赤レンガの壁とマッチするでしょう。

レンガの目地は、なまこ壁の技法を用い中央が盛り上がる、かまぼこ型に塗られており、技術の細やかさを見せています。目地職人は相当な訓練をさせられたそうです(写真2)。

中央口(皇室・賓客専用口)には「東京駅」と刻

まれた大きな石碑があり、この石碑を囲むように正面玄関の「御車寄」(みくるまよせと読むそうです)があります。

駅の構造は、神田駅寄りから北口通路、中央口通路、南口通路と東西を結ぶ3本の通路で出入口が構成されています。開業当初、南口は乗車専用口、北口は降車専用口とかなり使い勝手の悪い駅だったようです。現在でも八重洲側へ出る自由通路は、北口に1か所しかありません。

北口と南口出口のドームの天井は、八角形の彫刻のある創建当時の意匠に復元されました。レリーフは花飾り、干支、鳳凰、兜、剣などで飾られています。黄色と白色とで華やかな天井になりました。デジカメの望遠では良く撮れませんでした。双眼鏡を持参されると美しいレリーフを鑑賞することができます(写真3,4)。

東京駅で2人の首相が暗殺されたことはご存知のことと思います。

1人目は「原敬」首相で、大正10年11月4日京都に向かう際、暴漢に短刀で襲われました。南口改札の傍にここが遭難現場だとの銘板があります(写真5)。写真のように細々と書かれています。立ち止まって読んでいる人は私だけでした。

2人目は「浜口雄幸」首相で、由来の銘板は中央通路新幹線改札口の傍にあります。



(1)



(2)



(3)



(4)



(5)



(6)



(7)



(8)

駅構内には「東京ステーションホテル」「東京ステーションギャラリー」がオープンしていました。

開業当時のホームの支柱が、緑色に塗られて5番線（山手線）ホームの中ほどで1か所、現在も使われています(写真6)。

0キロ標識（新幹線を始め、東海道線、東北線などの起点は東京駅です。その位置を示すのが通称ゼロキロポストです）はなぜか1番線（中央線）ホームの中ほどにあります。どうせ設置するなら東海道線のホームがある8番線ですよね。写真でもお分かりのように貧相な標識です(写真7)。日本橋際にある日本国・道路原標（レプリカが設置されています）とは比較になりません。銘板の揮毫者は元首相の佐藤栄作です。ちなみに日本橋の親柱の銘板の揮毫者は最後の将軍、徳川慶喜だそうです(写真8)。

外観のお化粧直しはさておき、駅中はひどいことになっています。まるでデパ地下状態です。たしかに買物、食事には便利かもしれませんが、首都東京駅としての品格に欠けていると見受けました。

たまたまこの文章を書いているとき、BSで「巨大ターミナル」（東京・大阪・ニューヨーク）という番組で見た「ニューヨーク・セントラル・ターミナル駅」の素晴らしさには驚きました。

床も壁も大理石造りで、吹き抜けも7・8階分はありそうな、落ち着いた雰囲気ゆったりとした駅舎です。44番線まであるそうです。1日の利用客は75万人ですが「駅」だけを観光する観光客が1日で2万数千人もいるそうです。有名なオイスターバーやカクテルラウンジでゆっくりと一日を過ごすそうです。

スペインの首都マドリードの「アトーチャ駅」で新幹線ABEに乗車するために駅構内を移動中、ホームへの下りエスカレーター3階付近から見た、植物園の大温室の中に入ったような感じのホームを見て、ツアーの皆さんと余りの素晴らしさに歓声を上げた覚えがあります。

この原稿を投稿する直前に、またBSの旅番組で書かずにはいられない素晴らしい駅を放映しておりましたのでつけ加えます。

ベルギーの首都ブリュッセルの北45キロにある「アントワープ中央駅」です。エントランスは大聖堂の塔を思わせる建物で、そこを通り抜けると全ホームが見渡せるガラス張りの大屋根で覆われており、言葉では言い尽くせない素晴らしい駅でした。

多くの国会議員やJR関係の皆さんは海外視察と称して、海外の多くの駅舎の視察をしていると思います。その視察の成果は生かされたのでしょうか？ 日本の駅構内は見通しが悪く、広告看板で溢れかえっています。何も外国の駅の真似をしろとは言いません。スッキリとした駅構内にしてもらいたかったと思いました。

東京駅の復元工事は終わってしまいました。あの醜悪ともいえる構内を利用しなければと思うと残念でなりません。とても日本の表玄関だとして外国に自慢できる駅とは思えません。

東京駅には空中権（くうちゅうけん）と言う特別の建築基準法があるそうで、その権利（容積率）を駅に隣接してビルを建設した会社に売り渡し保存工事の500億円ともいわれる工事費用の一部を捻出したとか。現在の駅舎は3階建てですが、これ以上高い建物は空中権を売却してしまったので建築できません。今後必要に迫られた場合どうするのかな？ 現在神田駅付近まで工事が進んでいますが、東北線・高崎線・常磐線が東京駅に乗り入れるそうです。完成を見ることができかどうか分からない年齢になりましたが、どんな駅になるのか心配事がまた一つ増えました。いままさら心配してもしようがないか。

とんだ探訪記になってしまいましたが、年寄りの繰り言とお許し下さい。

ここまで書いてきたときに、嬉しいニュースが飛び込んできました。それは米国の旅行誌が世界一美しい駅として、日本の「金沢駅」を選んだそうです。

◆平成 25 年度事業報告（平成 25 年 7 月～平成 26 年 6 月）

1. 東部ことぶき事業

- ・平成 24 年度総会（平成 25 年 7 月 2 日（火）開催）、参加者 60 名

講演：「歯の健康のお話および健康体操」

中部すこやか福祉センター 宮田由子氏

「介護保険制度の概要とその活用」

東中野包括支援センター 平野夕子氏

- ・新年研修会（平成 26 年 1 月 28 日（火）開催）、参加者 53 名

講演：「地域と学校の絆」

中野区第十中学校校長 関年隆氏

懇親会 合唱指導：島田・森本・松井・齊藤

ピアノ伴奏：渡辺尚子氏

- ・バス旅行（11 月 15 日（金））、参加者 37 名

大雄山最乗寺（参詣・散策）→小田原海鮮料理（昼食）→籠清蒲鉢本店（買い物・試食）→アサヒビール神奈川工場（見学、試飲）

・歩こう会

(1) 中野坂上・神田川界限（4 月 5 日（土））、参加者 18 名

(2) 東中野界限（5 月 7 日（水））、参加者 11 名

(3) 落合界限（6 月 4 日（水））、参加者 8 名

- ・さやか人形教室 5 回開催

- ・親睦麻雀会 6 回開催

- ・定期世話人会 12 回開催

- ・ことぶき会報 「東部ことぶきだより」2 回発行

- ・ことぶきの日 11 回開催

2. 地域との交流

- ・「東部まつり作品展」出展（10 月 5 日（土）／6 日（日）、東部区民活動センター、作品出展者 6 名。

「東部ことぶき」の体験コーナー「手作りエコバック」は大盛況。

- ・友愛クラブ連合会主催東部演芸大会サポート（9 月 28 日（土））、塔山小学体育館

3. 児童館関係、児童との交流の応援

- ・キッズ・プラザ塔山「このゆびとまれ：囲碁・将棋であそぼう」（7 月 25 日（木）／26 日（金））、参加者 8 名、キッズ・プラザ塔山活動室

- ・キッズ・プラザ塔山「このゆびとまれ：昔あそび」（12 月 19 日（木）／20 日（金））、参加者 8 名、キッズ・プラザ塔山活動室および塔山小学校校庭・体育館

- ・さくら館まつり「伝承あそび」（3 月 2 日（日））、参加者 8 名、さくら館

- ・グリーンキーパーズ（子どもたちと一緒に塔山小学校第二運動場の草刈り）、5 回参加

4. なかの生涯学習大学関係

- ・地域学習 1「地域の仲間と語ろう」（7 月 11 日（木））

- ・地域学習 2「地域の活動を探る」（11 月 6 日（水））



東部ことぶき今後の行事予定（平成 26 年 7 月～平成 27 年 6 月）

平成 26 年 6 月 24 日（火）平成 25 年度総会

7 月 24 日（木）／25 日（金）キッズ・プラザ塔山「囲碁将棋であそぼう」

10 月 4 日（土）／5 日（日）東部まつり作品展

11 月上旬 バス旅行

12 月下旬 キッズ・プラザ塔山「昔あそび」

平成 27 年 1 月下旬 新年研修会・懇親会

3 月上旬 さくら館まつり「伝承あそび」

6 月下旬 平成 26 年度総会

- ◆ 下記の行事の日時、その他の行事ほか最新のお知らせは毎月の「ことぶきの日通信」にてお知らせいたします。

* 毎月 1 回「ことぶきの日」を開催いたします。

* 毎月 1～2 回懇親麻雀会予定しています。

* 毎月 1 回「歩こう会」を予定しています。

* グリーンキーパーズは毎月あるいは隔月の予定。

* 今年度からキッズ・プラザ谷戸の行事にも参加する予定です